令和5年 初春文楽公演 配役表

1月3日（火）～1月25日（水） ※13日(金)は休演

第1部　午前11時開演

良弁杉由来

良弁僧正千二百五十年御遠忌

志賀の里の段

渚の方　希太夫
小枝　咲寿太夫
腰元　薫太夫
腰元　文字栄太夫
清友
ツ八　友之助
レ雲　燕二郎

乳母小枝　紋秀
光丸　玉峻
渚の方　和生
腰元藤野　紋吉
腰元春枝　玉誉
花売娘　簑紫郎
吹玉屋　勘市
船頭　亀次
雲弥坊　文昇
先供　勘介
良弁僧正　玉男
弟子僧　勘次郎
弟子僧　玉彦
腰元　大ぜい
里の子　大ぜい
里人　大ぜい
供人　大ぜい
近習　大ぜい
奴　大ぜい
興　舁大ぜい

芳穂太夫
小住太夫
亘太夫
碩太夫
錦糸
勝平
清丈
清允
清方

桜の宮物狂いの段

東大寺の段

睦太夫
團七

二月堂の段

切　千歳太夫
富助

第2部　午後2時開演

義経千本桜

椎の木の段

口　咲寿太夫
奥　咲太夫
燕三

権太倅善太（清之助　前
和登　後）
権太女房小仙　紋臣
主馬小金吾武里　玉勢
六代君　簑之
若葉の内侍　清五郎
いがみの権太　玉助
猪熊大之進　文哉
すしや弥左衛門　文司
娘お里　一輔

小金吾討死の段

小金吾　三輪太夫
弥左衛門　津國太夫
内侍　南都太夫
六代・五人組　聖太夫
清馗

弥左衛門女房　勘壽
弥助実は平維盛　玉男
梶原平三景時　玉輝
家来　大ぜい
五人組　大ぜい
すし買　大ぜい
村の役人　大ぜい
軍兵　大ぜい

すしやの段

前　呂勢太夫
清治
切　呂太夫
清介

※前半…1月3日（火）～1月14日（土）
後半…1月15日（日）～1月25日（水）
※演目の入れ替えはございません。

第3部　午後5時30分開演

傾城恋飛脚

新口村の段

亘太夫（前
口　碩太夫　後）
錦吾
前　藤太夫
清志郎
切　錣太夫
宗助

忠三女房　簑一郎
八右衛門　玉路
亀屋忠兵衛　簑二郎
遊女梅川　清十郎
樋の口の水右衛門　簑悠
伝が婆　玉峻
置頭巾　玉征
弦掛の藤治兵衛　勘昇
針立の道庵　玉延
親孫右衛門　玉也
捕手小頭　簑太郎
節季候　大ぜい
古手買　大ぜい
捕手　大ぜい

壇浦兜軍記

阿古屋琴責の段

阿古屋　呂勢太夫
重忠　織太夫
岩永　靖太夫
榛沢　小住太夫
水奴　聖太夫
水奴　薫太夫
藤蔵
ツレ　寛太郎
三曲　清公

秩父庄司重忠　玉志
岩永左衛門　玉佳
榛沢六郎　玉翔
遊君阿古屋　勘十郎
水奴和馬
水奴　簑之
水奴　玉延
水奴　簑悠